

東北における文化財レスキューと “こころ”の復興

日時／平成26年3月1日(土) 13時00分～

会場／静岡市興津生涯学習交流館 多目的ホール 静岡市清水区興津本町829 定員／300名(直接会場へ 先着順)



表・裏写真提供／松田 香代子氏

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの貴い人命とともに、大量の貴重な文化財も被災し、地域の記録や記憶が失われつつあります。

東北では、生活再建と地域の復興が急がれるなか、博物館や大学等の研究機関のほか、民間ボランティアの人々が、「地域文化の復興なくして真の復興はあり得ない」という志のもと、文化財レスキュー活動に取り組んでいます。

この講座では、静岡を拠点に「災害の民俗」を研究している松田香代子氏、そして原発事故で故郷、双葉町に立ち入れなくなり、大いなる喪失感を抱きながらも、被災地の歴史資料の救出に懸命に取り組んでいる泉田邦彦氏を講師に招き、私たちにとって精神的な拠り所でもある文化財を後世に伝えるため「いま何が必要か」をともに考えます。

プログラム

- ① 開 場 —— 12:30
- ② 開 会 —— 13:00
- ③ 講 演 —— 13:10~15:10

民俗と震災復興

松田 香代子(愛知大学非常勤講師 静岡市文化財保護審議会委員)

「地域の記憶」を守るために

—東日本大震災における資料保全活動の経験から—
泉田 邦彦(茨城大学大学院 茨城史料ネット事務局)

- ④ 休 憩 —— 15:10~15:20
- ⑤ 座談会 —— 15:20~16:20

災害から文化財を守るために

—いま私たちにできること—

松田 香代子(愛知大学非常勤講師)
泉田 邦彦(茨城大学大学院 茨城史料ネット事務局)
鈴木 正悟(静岡県教育委員会文化財保護課)

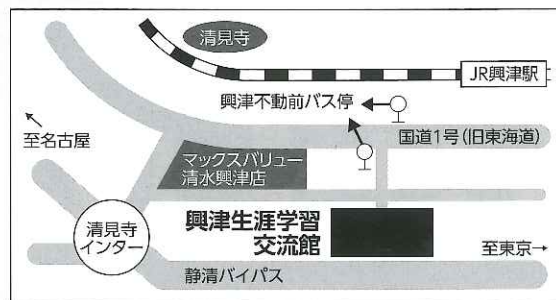
- ⑥ 閉 会 —— 16:30

申込不要・入場無料

直接会場へお越しください。
たくさんのご来場お待ちしております。

定 員／300名(先着順)

お問い合わせ／静岡市役所 文化財課 文化財保護担当
Tel.054-221-1069



バス(JR清水駅西口)

●4番のりば・三保山の手線「興津不動前」下車



徒歩 JR興津駅より約10分